

岸和田市社会福祉協議会のあゆみ

昭和25年	10月	設立
31年	11月	世帯更生資金貸付業務開始（現＝生活福祉資金）
34年	12月	心配ごと相談業務開始11月
38年	7月	社会福祉法人格取得（認可日7月5日＝理事7名、評議員21名）
	8月	家庭奉仕員事業受託（岸和田市より）
39年	5月	法務局へ法人登記
40年	4月	岸和田市善意銀行設立
41年	7月	献血推進事業開始
		定款変更（理事21名、評議員75名）
43年	12月	社会を明るくする運動開始
		社協関係団体実態調査
44年	12月	福祉会館運営管理業務受託
46年	12月	長期入院入所者見舞金支給事業開始（善意銀行）
47年	10月	共同募金事務局担当
		大阪府かけこみ緊急資金貸付業務開始（大阪府社協より受託）
		岸和田市小口貸付資金貸付業務開始（岸和田市より受託）
48年	4月	法人設立10周年記念大会（記念事業）
	10月	老人居室建築資金貸付業務開始（岸和田市より）
52年	3月	高額療養費貸付資金業務開始（岸和田市より）
	7月	福祉総合センター竣工、運営管理業務受託（同時に福祉会館閉館）
	8月	家庭奉仕員派遣事業受託解除（岸和田市直営へ）
53年	11月	社協だより創刊号発行
		専任事務局長設置
54年	2月	事務所移転（市役所から福祉センターへ）
55年	2月	新条地区福祉委員会設立
	3月	寝具乾燥サービス事業開始
56年	3月	東光地区給食サービス事業開始
57年	2月	入浴サービス事業受託（岸和田市より）
	3月	定款変更（基本財産20万円に増額）
58年	4月	独居老人非常ベル設置事業開始（非常ブザーに変更）
59年	4月	法人検討委員会設置（昭和59年3月提言）
	6月	福祉協力校指定事業開始
60年	8月	法人設立20周年記念大会開催
61年	4月	社協発展計画策定委員会設置（昭和60年9月答申）
	9月	大阪府下市町村社協職員共済会発足
	12月	社協だより第2号発行（以後定期発行）
62年	5月	第1回福祉バザー開催（以後毎年開催）
63年	5月	理事会運営要綱制定、常任理事制発足

昭和61年	8月	部会制度発足（部会活動始まる）
	12月	独居老人おせち料理配食事業開始
62年	4月	会員会費制度発足
		理事、監事、評議員選任規程制定
	7月	福祉総合センター運営管理事業全面受託化
		定款変更（理事21名、評議員43名）
	9月	第1回社協ゲートボール大会開催（以後毎年開催）
	10月	事務局統合
63年	3月	福祉基金制度創設（目標額1億円）
	11月	法人設立25周年記念大会開催
平成1年	4月	ボランティア事業（国庫補助事業）指定～平成2年度（2年間）
	9月	泉州ふれあい広場（保健福祉を考える集い）
2年	10月	ボランティアセンター開設
	11月	福祉まつり開催（以後毎年開催）
4年	8月	夏休み福祉講座（ジュニアボランティアスクール）開催～平成15年
	11月	法人設立30周年記念大会開催（記念事業）
5年	4月	高齢者ふれあいセンター朝陽運営管理受託（岸和田市より）
		定款変更（全面改正＝理事15名、評議員39名）
	8月	朝陽シルバーデイハウス事業開始（平成8年度からD型弾力化）
6年	2月	福祉機器介護用品展示場開設～平成24年3月受託終了
	7月	ふれあいのまちづくり事業指定（～平成10年度＝5年間）
		総合相談（事務局毎日相談）開始
		介護相談・理学療法相談・スポーツ健康相談開始
7年	10月	朝陽地区毎日給食サービス事業開始（平成9年度から市委託事業へ）
8年	4月	岸和田市介護者家族の会「みずの輪」発足
	10月	移送サービス事業開始（平成10年度より市補助事業）
9年	3月	自助具製作業務開始
	5月	ボランティアセンター運営委員会設置
10年	3月	ボランティア情報紙の発行開始（以後年4回発行）
		やすらぎ東光デイサービスセンター開設（市委託→平成12年度より介護保険事業）
		ふれあい朝陽デイサービスセンター開設（市委託→平成12年度より介護保険事業）
		大芝地区で小地域ネットワーク活動開始、同時に生活支援型給食サービス事業スタート
	8月	小地域ネットワーク活動地区指定開始
	11月	法人設立35周年記念大会開催
	12月	ボランティアサロン開始（以後2カ月／1回開催）
11年	4月	福祉掲示板交付事業開始
12年	2月	地区福祉委員会市内全地区（24地区）順次設置完了
		社会福祉法人会計基準適用
		居宅介護支援事業（ケアプラン岸和田市社協）開始
		献血推進協議会事務局（岸和田市から引き継ぎ）

平成12年	6月	福祉サービス利用援助事業開始
	12月	小学校児童作成の年賀カードをおせち料理配食時配付開始
13年	5月	岸和田市ボランティア連絡会設立
14年	3月	特定非営利活動法人パートナー登録制度創設
	4月	在宅介護支援センター事業受託運営
15年	3月	小地域ネットワーク活動地区（市内全地区）指定完了
	4月	障害者支援センター岸和田市社協開設（障害者支援費事業開始）
	5月	福祉教育推進事業開始
	11月	忠岡町社会福祉協議会との合併協議→平成16年12月
	12月	法人設立40周年記念大会開催 岸和田市社協イメージキャラクター「ポカボー」誕生
17年	4月	組織構成会員制度導入 ボランティア活動特別助成金制度創設
	7月	第2次地域福祉計画・地域福祉活動推進計画策定委員会設置
	11月	第1次経営改革検討委員会設置
18年	4月	定款変更（事業追加） 岸和田市地域包括支援センター社協開所 居宅介護予防支援事業開始 コミュニティソーシャルワーカー配置事業受託運営
	5月	移送サービス事業（道路運送法第80条許可取得）
	6月	地区福祉委員会検討委員会設置
	10月	移送サービス事業（道路運送法第79条登録）
19年	3月	第2次地域福祉計画・地域福祉活動推進計画策定
	7月	街角トイレ運動開始
	9月	ボランティアアドバイザー相談開始
20年	3月	子育て応援団ネットワーク連絡会設置
	5月	地域支援専門職ネットワーク会議設置（生活圏域ごとに定例開催）
	6月	地域あんしんネットワーク会議設置（生活圏域ごとに定例開催）
	12月	社協だより第100号記念紙発行
21年	3月	第2次岸和田市社協発展強化計画策定 災害時職員行動マニュアル作成
	4月	法人後見事業開始
	5月	おせち料理配食事業検討委員会設置
22年	4月	地区福祉委員会検討委員会設置
	5月	地区福祉委員会活動特別助成金制度創設
	9月	第2次経営検討委員会設置
	11月	第3次地域福祉計画・地域福祉活動推進計画策定委員会設置
23年	1月	居宅介護支援事業特定事業所認可
	4月	ボランティアセンター事業検討委員会設置
		東日本大震災復興支援フリーマーケット開催

平成23年	7月	市民後見人養成事業開始
	9月	岩手県陸前高田市災害支援ボランティアバス運行
	10月	和歌山県新宮市熊野川町災害支援ボランティアバス運行
24年	3月	第3次地域福祉計画・地域福祉活動推進計画策定
	4月	市民活動チャレンジ相談開始
	10月	第3次地域福祉計画・地域福祉活動推進計画推進検討委員会の設置
25年	8月	きしわだ災害ボランティアネットワーク会議設置
	10月	岸和田市地域包括支援センター社協久米田開所
	11月	法人設立50周年記念大会開催

岸和田市社会福祉協議会歴代会長年譜

代	氏 名	就 任 日	退 任 日	在職期間
初 代	藤 原 亀太郎	昭和25年10月 1日	昭和38年 8月29日	12年11月
2 代	川 端 新 一	昭和38年 8月30日	昭和46年10月10日	8年 1月
3 代	中 井 淳 海	昭和46年10月11日	昭和53年 3月16日	8年 5月
(中井会長昭和53年3月16日死去、安井副会長が会長職代行)				
4 代	安 井 恒 三	昭和55年 3月28日	昭和56年 3月26日	1年 - 月
5 代	滝 本 清 隆	昭和56年 3月27日	昭和56年 7月23日	- 年 4月
6 代	田 中 修	昭和56年 7月24日	昭和62年 7月23日	6年 - 月
7 代	田 中 弘	昭和62年 7月24日	昭和62年11月 5日	- 年 4月
(田中会長昭和62年11月5日辞任、池内副会長が会長職代行)				
8 代	池 内 包 治	昭和63年 5月27日	平成 3年 2月15日	3年 8月
(池内会長平成3年2月15日死去、堺谷副会長が会長職代行)				
9 代	堺 谷 政二郎	平成 3年 3月29日	平成 3年 7月23日	- 年 4月
10代	寺 田 茂 治	平成 3年 7月24日	平成 5年 7月23日	2年 - 月
11代	久 禮 信 子	平成 5年 7月24日	平成11年 7月23日	6年 - 月
12代	竹 内 幸 男	平成11年 7月24日	平成19年12月 6日	8年 5月
(竹内会長平成19年12月6日辞任、田中副会長が会長職代行)				
13代	田 中 稔	平成19年12月11日	平成20年 5月 5日	- 年 5月
(田中会長平成20年5月5日死去、槌谷副会長が会長職代行)				
14代	竹 内 幸 男	平成20年 5月30日	平成21年 7月23日	1年 2月
15代	岩 佐 博	平成21年 7月24日		年 月